

30年度大岡小学校 1年1組 クラスの学びを発信します！

きれいなはな いっぱいになあれ

4月に子どもたちと幼稚園や保育園でどんなことをしてきたかという話をしていたとき、「お花を育てたことがあるよ。」という話が出ました。どんな花を育てたことがあるのかを聞くと、「ちゅうりっぷ」「すみれ」「ひまわり」などを育てていました。また、花が咲いて嬉しかったこと、花が咲くまで大切に育てたことなどの話で盛り上がりました。子どもたちの中から、「大岡小学校をお花でいっぱいになりたい。」「今度は、一人でお花を育ててみたい。」という声上がり、1年1組で夏から秋に咲く花を育てることになりました。一人一鉢と、学校にある花壇を1つ借りて、子どもたちが選んだ花を育てています。子どもたちは、土づくりから始めました。土を作る



ときに、「ふかふかの土になれ。」「あったかい土になれ。」とあって、土を混ぜていました。また、芽が出る様子をよく見て、動作化をしたり、「自分より大きくなった。」と、花の成長を喜んだりしています。葉っぱが虫に食べられると、「虫から守ろう作戦」と言って、防虫ネットや光るものを植木鉢の近くに置いたり、「愛情作戦」と言って、花の水やりをする時に、気持ちをこめて水をあげたりしています。また、困ったことがあると友達に相談をして、解決策を自分たちで見つけ、花の世話に活かす姿も見られました。今は、学校から借りている花壇の花の成長を毎日楽しみにしながら、水やりや草むしりを一生懸命しています。夏休み明けに、皆に見てもらうことを楽しみにしています。

